

ベルフォーラム

Bell Forum

2011
AUTUMN

No.34

地域と職員と共に栄えるチーム



長居公園のコスモス

撮影：ベルファミリア 小関 健太郎

●医療最前線：外科の挑戦

●連載：登録医のご紹介

●TOPICS：第3回南大阪医学教育セミナーを開催
関西がんチーム医療研究会にて優秀賞受賞
乳腺外科の診療体制を拡充しました



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院



外科
部長 堀井 勝彦

PROFILE

【略歴】

1986年3月 島根医科大学 卒業
 1986年6月 大阪市立大学医学部第2外科 臨床研修医
 1988年-1993年 大阪市立大学医学部第2外科 臨床研究医
 1993年-2008年 大阪市立総合医療センター 外科・消化器外科
 (2005 ピッツバーグ大学メディカルセンター Starzl移植研究所留学)
 2008年 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター消化器・乳腺外科部長
 2011年4月 ベルランド総合病院 外科部長

【資格】

医学博士
 日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
 日本外科学会専門医・指導医
 日本消化器外科学会専門医・指導医
 日本消化器病学会専門医・指導医
 日本肝臓学会専門医
 日本超音波学会専門医・指導医
 消化器癌外科治療認定医
 日本がん治療認定医
 検診マンモグラフィ読影認定医
 JABTS主催 乳房超音波講習会 A判定

ベルランド総合病院外科チームは、亀山院長を筆頭にスタッフ11名、後期研修医4名の計15名体制で、消化器がん・乳がんならびに急性腹症の外科治療（堺市二次医療圏救急医療体制に参加）に携わっています。特に、消化器がんについて消化器内科・放射線科と連携し、最適な治療選択と集学的治療を行っており、大阪府より「がん診療連携拠点病院」に認定されています。

概要

対象疾患は消化器がん（食道・胃から大腸・肛門までの全消化管、肝胆膵）、乳がん、脾腫瘍、内分泌腫瘍（副腎など）、後腹膜腫瘍などで、イレウスや消化管穿孔などの救急疾患や胆石・尿管ヘルニア・痔核などの良性疾患にも対応しています。

大腸がん（図1）

早期がんにとどまらず、進行がんに対しても腹腔鏡下手術を取り入れています。また、肝・肺などへの遠隔転移や局所再発巣も積極的に切除していますし、分子標的治療薬を含めた化学療法や放射線を併用する集学的治療を行うことで良好な治療成績をあげています。さらに、セカンドオピニオン外来は他府県からも意見を求めて来院されます。

食道がん・胃がん

早期胃がんに対しては、腹腔鏡下に自律神経を温存しながら病巣を切除する高難度手術を行っています。一方、進行がんでは術前化学療法（放射線）を併用することで治療成績向上に努めています。

近畿 地方別データ

大腸がん手術	手術数 (前年比)	経路	直腸	所在県	施設 数	主な医師名
● 大阪医科大学病院	400 (▲20)	211	182	大阪府	1	岡田幸二 林中原大祐
● 大阪赤十字病院	274 (▲30)	183	91	大阪府	3	金澤裕宣
● 京都桂病院	268 (▲12)	153	115	京都府	5	岡中 大 北光秀夫
● 大阪豊稷病院	220 (▲36)	129	91	大阪府	3	岸松大樹 上原政幸
● 洋立豊中病院	210 (▲3)	140	78	大阪府	3	池田金王 藤 泰利
● (医)大阪医療センター	201 (▲7)	130	64	大阪府	2	池永浩一 松井真希
● 大阪市立総合医療センター	196 (▲30)	129	68	大阪府	5	西口幸雄 井上 浩
● 河内立花南センター 中央市民病院	193 (▲7)	144	49	兵庫県	12	岡田幸幸 三木 博
● ベルランド総合病院	179 (▲2)	117	62	大阪府	9	亀山清男 川崎誠哉
● 京都第二赤十字病院	178 (▲2)	127	51	京都府	10	山中 誠 山口弘樹
● 兵庫医科大学病院	178 (▲1)	121	57	兵庫県	5	富田清博 野田雅史
● 済生会立花病院	174 (▲8)	66	89	大阪府	4	藤田五平 十嶋 勉

図1 週刊朝日MOOK『手術数でわかるいい病院
全国&地方別データブック』2011年刊

膵がん

遠隔転移や主要動脈浸潤がなく、がん遺残なく切除しえると判断された症例については積極的に手術を行っています。最近、膵頭十二指腸切除では膵液や胆汁の外瘻を行わずロストチューブなどを使用して再建を行い、かつては6-8週間要していた入院期間が短縮され、門脈合併切除した膵頭十二指腸切除症例でも術後3-4週間で退院可能となっています。

乳がん

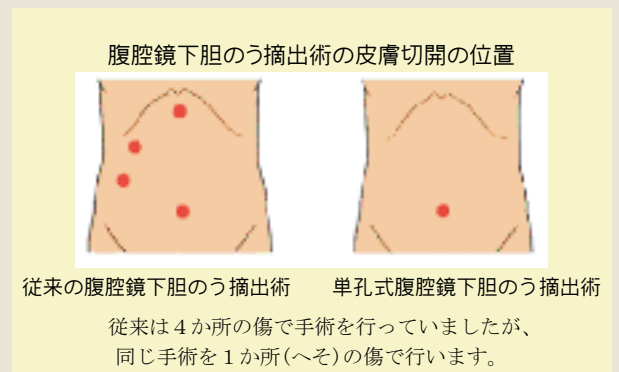
乳がん手術では、センチネルリンパ節生検を行い、陰性例には腋窩リンパ節郭清を省略し、術後の上肢リンパ浮腫の合併を予防することでQOLの向上をめざしています。また、患者さまのニーズに応じて形成外科と協力し、乳房切除と同時に広背筋皮弁などを用いた乳房再建術を実施しています。

低侵襲手術（肝・膵切除への適応拡大）

ハイビジョン鏡視下手術システムなどの医療機器を整え、鏡視下手術を積極的に導入しています。鏡視下手術は、胆石症などの良性疾患にとどまらず、大腸がん、早期胃がんに対する標準的な手術術式となり、消化器～乳腺まで全臓器に適応が広がっています。腹腔鏡下肝切除術も平成22年に保険適応となり、当科でも肝胆膵外科高度技能医(2名)を中心に肝・膵切除への適応拡大もすすめています。

◇ ◇ ◇
傷が目立たない新しい胆のう手術
単孔式腹腔鏡下手術

胆石や胆のうポリープなどで胆のう摘出する場合、おなかに3～4か所の小さな穴をあけて行う腹腔鏡下手術が一般的になりましたが、最近、おへそ自身に切開を加えて、そこに3つの器具を挿入して胆のうの手術を行う(単孔式腹腔鏡下手術)が脚光を浴びています。傷跡は1か所だけで、へその中に引き込まれて見えにくくなるため美容的なメリットがあります。当科でも平成21年より胆のう手術で導入しました。現在、胆のうと虫垂の手術に選択していますが、胃や大腸などの手術にも適応拡大していく予定です。



チーム医療

外来化学療法、ストーマ外来、創傷ケア外来などの特殊外来も担当し、栄養サポートチーム・緩和ケアチームでは中心的役割を果たしています。

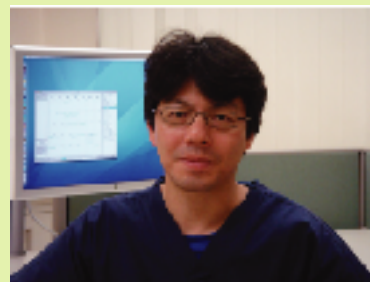
急性腹症

当院では、夜間も医療スタッフが充実し、血液検査・放射線検査(造影CTも可能)は終日実施できますので、急性虫垂炎・消化管穿孔・腸管壊死・腸閉塞などの急性腹症の診断、治療法の迅速な決定ならびに手術の実施が可能となっています。また、臨床工学技師の協力で血液濾過透析やエンドトキシン吸着療法も昼夜を問わず実施でき、致死率の高い下部消化管穿孔例に対しても85%と高い救命率が得られています。

昨年の外科手術件数は、1051例で年々増加しています。地域の皆様に信頼される病院をめざして、日々努力してまいります。

小児科八木医院

院長 やぎ かずろう 八木 和郎 先生



ちよこ
っと PROFILE

☆星座: 牡牛座

☆趣味: サッカー・スキー
・音楽

・ 病 院 D . A . T . A .



診療科: 小児科

腎臓病・検尿異常・

小児アレルギー性疾患

住所: 堺市南区高倉台3-3-2

(高倉台医療センター)

TEL: 072-293-6223

URL: <http://www.yagiin.com>

診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	○	○	○	○	○	○
17:00-19:00	○	○	○	○	○	休診

Q1. 標榜科は何ですか?

-小児科です。

Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は?

-高校生の頃に、教師や医師など、人と直接関わられるような仕事がしたいと思っていました。母親が小児科医で開業していて身近に見ていたのが大きいと思います。

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか?

-笑顔で接する、優しく接する、穏やかに接するということです。

Q4. 地域医療について

-予防接種を通じて、子どもたちを感染症から守りたい。
乳幼児健診を通じて、子どもたちの成長を見守りたい。
地域の子どもたちが元気で育ってほしいと思っています。

Q5. 当院への希望・要望

-総合病院としての機能を備えた地域の中核病院として、病診連携、カンファレンス、教育講演会、セミナー等をこれからも継続していただきたいと思っています。

Q6. 最後に一言お願いします

-いつも、日勤帯はもちろん、夜間・時間外にも患者さんの入院紹介を受け入れていただき、感謝しております。今後もこの体制を続けていただきたいと思っています。



東区

ヒロタ糖尿病クリニック

ひろた のりゆき
廣田 則幸 先生

脇本整形外科クリニック

わきもと よしあき
脇本 義昭 先生

堺区

清水レディースクリニック

しみず ちかこ
清水 千賀子 先生

ルナレディースクリニック

ねごろ よしき
根来 良材 先生

たちばな内科クリニック

たちばな かつひで
橘 克英 先生

北区

中山内科医院

なかやま よしじろう
中山 美治郎 先生

平成23年10月3日現在の登録医総件数…340件

乳がん外来のご紹介

乳がん診療の現場では、複数のガイドライン(ザンクトガレンのコンセンサス・レポート、NCCNのガイドラインや日本乳癌学会の診療ガイドラインなど)に則って、それぞれの患者さんにとって最適な選択肢を“患者さんとともに考えるチーム医療”の成否が治療の鍵を握っています。当院では、病院病理部、放射線科、形成外科、外来化学療法室との連携のもとですべての治療が可能であります。

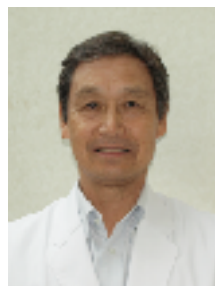
当乳癌外科での外科療法の主流は“乳房温存術とセンチネルリンパ節生検”であり、大きな腫瘍には“術前の抗がん剤治療(+分子標的薬)”や形成外科にての“乳房再建”を行っています。

薬物療法に際しては、“乳がんのサブタイプ(ルミナ

ールタイプ、HER2タイプ、ベーサルタイプ)”を参考にして、ホルモン治療、抗がん剤や分子標的薬などが選択されています。

再発患者さんの場合は、山崎副部長(日本緩和医療学会:暫定指導医)を中心として、QOLの改善に重きを置いた治療計画を立てています。

私は月曜日(午前)と水曜日(午前)に診察しており、今後とも地域のがん医療のお役に立てればと思っております。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



高塚 雄一 医師

兵庫医科大学 客員教授
関西労災病院 診療顧問

【略歴】

昭和45年3月 大阪大学医学部 卒業
昭和45年6月 大阪大学医学部 第2外科入局
昭和54年4月 大阪大学医学部 第2外科 医師
昭和55年4月 国立大阪病院外科 医師
昭和62年5月 国立大阪病院外科 医長
平成7年7月 関西労災病院外科 部長
(平成12~16年4月 大阪大学医学部 臨床教授)
平成16年4月 関西労災病院 副院長
平成18年4月 関西労災病院 乳腺外科部長・兼務
平成22年4月 兵庫医科大学 客員教授・兼務
平成23年4月 関西労災病院 診療顧問

日本乳癌学会理事と監事、日本外科学会評議員、日本癌治療学会評議員、大阪大学医学部臨床教授、日本乳癌学会診療ガイドライン委員長、日本乳癌学会診療ガイドライン評価委員長などを歴任
日本外科学会特別会員、日本乳癌学会評議委員、日本臨床外科学会評議委員、日本災害医学会評議委員、日本乳癌学会近畿地方会顧問、日本癌治療学会診療ガイドライン評価委員

【資格】

日本乳癌学会・専門医、日本外科学会・指導医および専門医、日本癌治療認定機構・暫定教育医
日本臨床腫瘍学会・暫定指導医、日本癌治療学会・臨床試験登録医、マンモグラフィ・読影医

がん診療連携拠点病院には、がんの痛みや吐気などの身体の苦痛や気持ち(心)の辛さなどの緩和、社会的な問題、在宅復帰などに対応するために緩和ケアチームが活動をしています。

当院の緩和ケアチームには、医師、看護師をはじめとして薬剤師、臨床心理士、作業療法士、理学療法士、医療福祉相談員、管理栄養士、放射線技師などのがん治療・緩和ケアに詳しい専門職種が所属しており、入院パートナーを対象に毎週水曜日にカンファレンス・回診を行っています。また、当院診療科を受診中のパートナーを対象に緩和ケア外来も毎週土曜日の午後に行っています。

緩和ケアチームは、パートナーやご家族の方から地域の診療所・訪問看護ステーションの専門職種の方まで幅広い方々のサポートをさせていただきます。がんによる様々な問題でお困りの方はお気軽に当院緩和ケアチームにご相談下さい。

当院では上記の研修会を企画しております。是非ともご参加下さい。(作業療法室 リーダー 島崎 寛将)

第1回 泉北がんリハビリテーション研究会

日付: 2012年1月28日(土)

時間: 13時30分(受付: 13:00)~17時00分

会場: 堺市立東文化会館 5階 メインホール

〒599-8123 堺市東区北野田1084-136

参加費: 1000円 *収益はすべて義援金として寄付されます。

対象者: 医療従事者の方

プログラム:

第1部【講演】「(仮)時期に合わせたリンパ浮腫治療とチームアプローチ」

東京慈恵会医科大学病院 リハビリテーション科
作業療法士 吉澤 いづみ先生

第2部【基調講演】「(仮)がんのリハビリテーションの概要とその適応」

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室
講師 辻 哲也先生

申込・問い合わせ先: 地域医療連携室 (TEL)072-234-9215

第3回

南大阪医学教育セミナーに

出席して

(産婦人科 濱田 真一)



去る8月6日に第3回南大阪医学教育セミナーが、リーガロイヤルホテル堺4階ロイヤルホールにて開催されました。当日は土曜日の午後にもかかわらず、合計76名(院内31名、院外45名)の出席がありました。このセミナーは、第1回・第2回と同様に、周産期領域で活躍される先生方を講師としてお招きし、日頃からベルランド総合病院を支援していただいている地域の先生方とともに交流を深めていくのが、本会の主旨です。

最初の講演は、大阪府立母子保健総合医療センター総長藤村正哲先生による、『我が国の周産期医療提供体制の現況と将来の方向性』でした。様々な病的新生児に対して治療を行い、児が退院後も長期的に経過観察し得られた臨床データを統計学的に解析することで、常に新生児治療における問題点を探究しなければならないと仰っていました。私たちも、日頃行っている診療のアウトカムを統計学的に解析し、日常の診療にフィードバックすることは非常に重要なことであるように思われました。



大阪府立母子保健総合医療センター
総長 藤村先生



東京大学 産婦人科学教授 上妻先生

次の講演は、東京大学大学院医学系研究科産婦人科学(分子細胞生殖医学)教授 上妻志郎先生による、『超音波を用いてヒト胎児の発育を考える』でした。講演の内容は、遙か昔の生物の発生過程に始まり、ヒト胎児の動きを超音波で詳細に観察することで、一見乱雑に見える胎児の動きが実は有意なものであることを、CGで作成した実験モデルを基に説明されていました。このように基礎的な研究で明らかになった事実の積み重ねが、今日の医学を支えていると痛感させられたのは、私だけでしょうか。

今後も様々なセミナーの開催を通して、地域医療の第一線で活躍されている先生方と交流を深めて行きたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

第8回保険薬局研修会

9月24日、保険薬局より19名の参加者を迎え第8回保険薬局研修会を開催しました。本会は、当初より「当院の医師による病態と薬物治療についての講義」と「病院薬剤師の業務紹介」の2部構成で、保険薬局に勤務されている薬剤師の方々と情報交換を行ってきました。

今回は、呼吸器内科稲田医師より「肺炎の診断と治療」というテーマで、呼吸器感染症の種類、原因菌の推定から治療、治療効果の判定について教えていただきました。後半は、前回のアンケート結果の要望もあり、ベル訪問看護ステーションの津塩看護師に「訪問看護の実際－呼吸器管理について－」というテーマで、訪問看護の現状、利用者が受けられる在宅療養と薬物治療の説明がありました。さらに、在宅呼吸器管理の実際においては具体的な事例を示していただきました。今後の在宅療養支援における医療連携や、薬剤師の役割について、参加者へ大きな課題を提供したと思います。

今後も、毎年研修会を予定していますので、ご参加の程よろしくお願いいたします。（薬剤科 科長補佐 星 育子）



第9回堺市南部地域循環器勉強会



9月8日、第9回堺市南部地域循環器勉強会を開催しました。本会は、最近の循環器領域のトピックスなどをご紹介させていただき、当院の医師と開業医の先生とが、自由に意見交換することを目的にしている会です。

今回は、片岡部長が司会を務め、心臓血管外科 石川部長より「大動脈瘤の診断と治療」と、私から「ヨーロッパ心臓病学会ガイドライン2010を含めた現状の心房細動治療」の講演をさせていただきました。開業医の先生からは多数ご質問を頂き、討論をすることができました。また、11名の先生方以外にも循環器病棟、ICU、血管造影室の看護師も参加し、会場は満員で大変にぎやかな会となりました。

日頃、開業医の先生方とお目にかかる機会はあまりありませんが、発表後に直接お話をすることで情報共有でき、とても有意義な会だったと思います。

（循環器内科 医長 占野 賢司）

優秀演題に選ばれました！

～第9回
関西がんチーム医療研究会～



▲授賞式の様子(左から三人目)



9月10日、第9回関西がんチーム医療研究会で、化学療法や薬薬連携、緩和ケア等32演題の発表が行われました。その中で、昨年より当病棟で取り組んでいた「エンゼルケア」についての演題発表をさせていただき、優秀賞を頂くことができました。当日は当病棟で看取った患者様の家族が来られており、その当時のエンゼルケアについて感謝のお言葉もいただき、大変貴重な経験となりました。

「エンゼルケア」は、患者様にとっては人生の最期であり、遺族にとってはこれからの人生の大切な一場面、医療者にとっても病院で出来る最後のケアになります。患者様やその家族にとって、温もりのあるエンゼルケアを提供できるように、これからも活動を続けていきたいと思ひます。

(東第7A病棟 リーダー 藤原 真喜子)

RST勉強会活動報告 (臨床工学室 リーダー 山本 桂)

RST (Respiration Support Team)をご存知でしょうか？ RSTは院内における呼吸療法の安全な施行を目的とした、医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士からなる呼吸ケアのサポートチームです。当院には20名を越える3学会合同呼吸療法認定士が在籍しており、その有志が中心となりRSTを結成いたしました。

RSTの活動内容としては、人工呼吸器を使用中の患者様へのラウンドを行ったり、毎月開催している勉強会の運営を行っております。

RST勉強会は2008年度より行っており、基礎的な内容で1年間のプログラムを編成し、毎月開催しているベーシック編と、呼吸療法のさらなるレベルアップを目的としたアドバンス編を、隔月に開催しております。2010年度からは院内だけでなく、近隣の法人内施設にも参加を募り、毎回熱心に参加いただいております。2008年からの開催実績としては、2011年9月時点で45回の勉強会を開催し、延べ1800名を超える院内外のスタッフ

に参加していただきました。

RST勉強会の今後の展望としては、法人内にとどまることなく、さらに門戸を広げ近隣の御施設にも御参加いただける、地域のRSTとして情報を発信していければと思っております。

2011年度のRST勉強会ベーシック編は以下の通りとなっております。

日時	テーマ
4/13	酸素療法・パルスオキシメータ
5/11	フィジカルアセスメント
6/8	VAPとは
7/13	人工呼吸管理中のリハビリテーション
8/10	ポジショニング (実技)
9/14	血液ガスの基礎
10/12	呼吸不全について
11/9	レントゲンの読み方
12/14	人工呼吸器について
2012年	
1/11	人工呼吸器の設定、アラーム、トラブルシューティング
2/8	VAPを含めた呼吸器系で使用する薬剤について
3/14	早期栄養管理介入の重要性



エクセレント ライセンス

がん性疼痛看護認定看護師

消化器内科病棟

藤本 和美



がん性疼痛看護認定看護師とは

痛みの総合的な評価と個別的ケア
薬剤の適切な使用および疼痛緩和

これらの看護実践において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を目指しています。

2011年8月現在、全国で563名、大阪で43名のがん性疼痛看護認定看護師が活動しています。

がん性疼痛看護認定看護師としての活動

がん患者様にとって疼痛はとてつらい症状の一つであり、終末期に限らず診断されたときから痛みをかかえていらつしやる場合もあります。診断・治療時期から終末期まで、がん性疼痛を有する患者様に対して全人的な視点でアセスメントをし、苦痛を取り除くことで、生活の質を高められるよう援助することが必要です。

所属している消化器内科病棟の約20%は、がん性疼痛を有する患者様が入院されています。病棟スタッフと共に痛みの部位や程度、種類など患者様の表現を助けながら痛みのアセスメント

トを行っていきます。また、継続アセスメントには『痛み日記』を使用し、薬剤の効果、副作用の観察を行うとともに、患者様自身が疼痛マネジメントに参画できるようにレスキュー（臨時追加投与）の自己管理指導を実践しながらスタッフへの教育も行っています。



『痛み日記』と緩和ケアの小冊子

現在、緩和ケアチームのカンファレンスやラウンドに参加して医師や看護師、患者様やご家族からの相談にも応じています。毎月30件ほどのコンサルトに対応しています。患者様は、毎週のラウンドを楽しみに待って下さっているのです。期待通りの疼痛コントロールができていない時は悔しい思いでいっぱいになります。痛みのある患者様

と向き合い、そこから逃げずに緩和できる方法を考え続ける、一人ではなくチームで一緒に考えていくことが必要だと感じています。

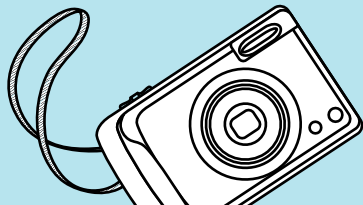
一方、痛みを抱えながらも家で生活したいと考えておられる方も多くいらつしやいます。患者様が在宅でも適切な疼痛コントロールを受け、安心して療養するために、きめ細やかな退院支援をおこなうことも私たちの役割です。

現在、緩和ケアチームでは、地域の診療所の医師や訪問看護師と事例検討会や懇話会を開催し、顔の見える関係づくりに取り組んでいます。在宅療養を希望しても退院後の生活が不安でなかなか在宅へ移行できない患者様やご家族のためにも地域との連携をより密にし、できるだけ早期に希望される療養環境への移行が叶えられるよう支援していきたいと考えています。



院内カンファレンスの様子

コンパクトデジカメ撮影術



- ▲ 同じお弁当の写真でもストロボの有無でこんなに違う。
上)ストロボを焚いて撮ったもの。
ご飯が白とびして質感が失われてしまっている。
下)ストロボオフ。より自然に見える。



- ▲ アップで撮影。食べるなら絶対こっちはですね。


料理の写真を「きれいに」撮ろう!

皆さんデジカメの「メニュー」って触りますか? 案外買って来たままの状態では撮影されている人も多いのではないかと思います。「記録」という意味では問題ないのですが、「きれいに」という意味ではせっかくの機能を生かしきれていません。

そこで今回は「コンパクトデジカメで料理をきれいに撮る」をテーマに書きたいと思います。

その①～ストロボオフで脱素人写真。光源と感度に気をつける

料理を撮る場合、あまりに高性能なため、なぜかあかずに「顔認識」したりしますが、それはさておき、買って来た状態のまま部屋や店内で撮影すると大抵ストロボが発光してしまいます。左の写真を見比べてみていただくとよく分かりますが、ストロボが発光すると近距離の物が極端に明るい、いかにも「素人でござい!」という写真になってしまいます。

ここは思い切ってストロボをオフにしてみましょう。たいてい「」というマークがついているのですぐ分かると思います。そうするとデジカメは「あ、これは暗い。えー!でもストロボオフにされてんじゃん。じゃあ、感度でも上げてみるか」と撮影しようとしてくれます。この場合、光源は室内にある照明だけですので、料理にあたる光はソフトでより自然なものになります。

「それならストロボいらないじゃん!」と思われるかもしれませんが、もちろん弊害もあって感度をあげていくと基本的にノイズが増えます。かなり暗い部屋で撮影する場合はデジカメ君がもつ感度の上限に達してしまい、ノイズを盛大に拾ってしまうことになります。もしくは、シャッター速度が遅くなってしまい手ブレが発生してしまうこともあります。ですが、雰囲気がある薄暗い店内といった場合でなければいずれも大丈夫です。

さらにきれいに撮るためには、感度も自分で設定して手ブレ防止のために脇を締めて撮りましょう。

その②～思い切って接近。アングルは大事です。

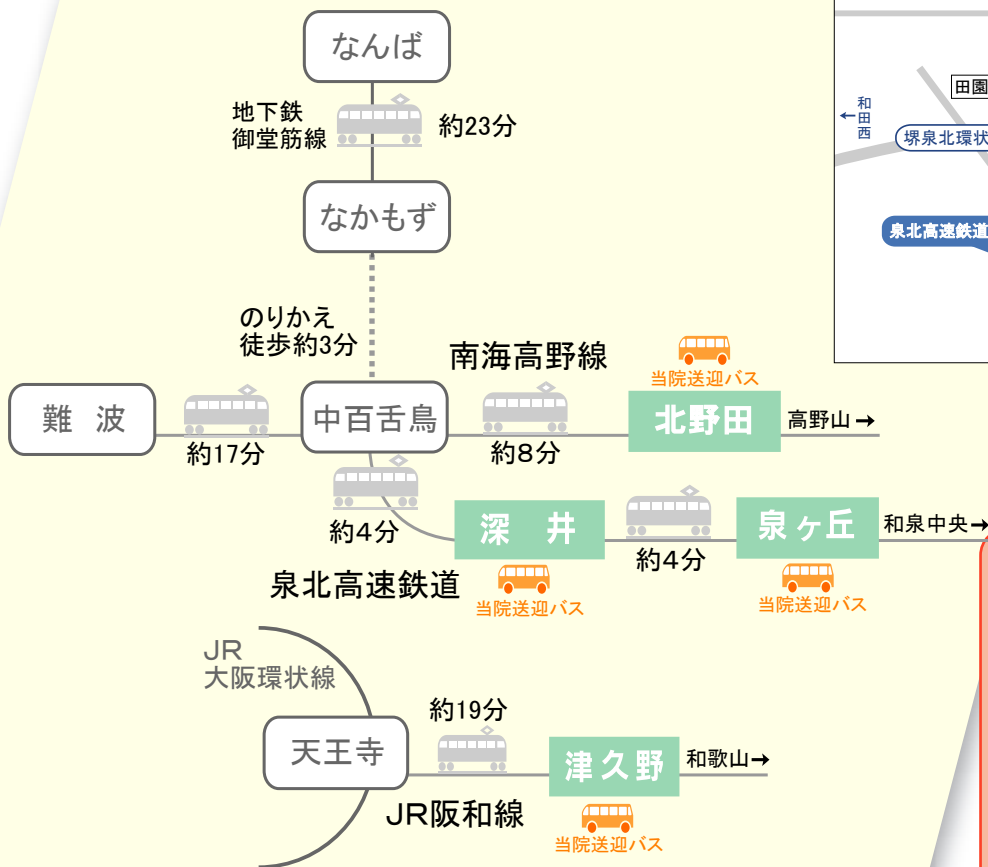
料理を撮る場合、すべてを見渡せるように俯瞰から全体を撮影しがちです。料理の全体像は分かりますが、後で見たとき「おいそうー!」っていうのはなくなってしまいます。あえてアップで撮ってみましょう。

一番きれいに見えるようにお皿を回転させたりするのも良いアイデアです。

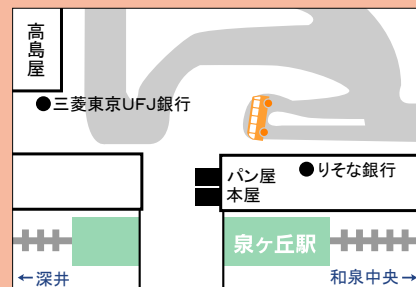
特集

交通のご案内

病院近辺MAP



■ 泉ヶ丘駅 送迎バス乗り場



【泉ヶ丘駅発 ベルランド総合病院行き】
 7:30~13:45まで毎時00・15・30・45分発
 14:00~19:30まで毎時00・30分発
【ベルランド総合病院発 泉ヶ丘駅行き】
 7:20~13:50まで毎時05・20・35・50分発
 14:20~19:20まで毎時20・50分発

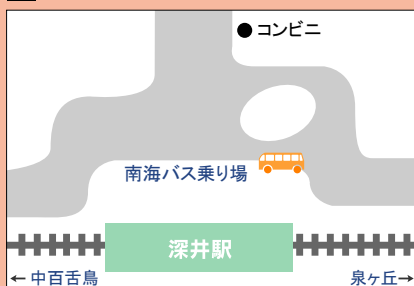
※南海バス(東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約2本出発

■ 津久野駅 送迎バス乗り場



【津久野駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:20~15:20まで毎時20分発
【ベルランド総合病院発 津久野駅行き】
 8:00~15:00まで毎時00分発

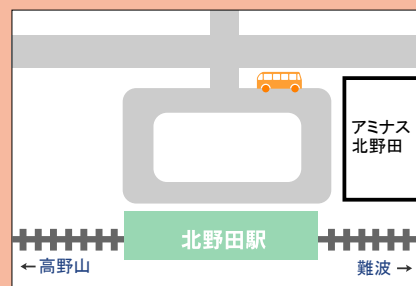
■ 深井駅 送迎バス乗り場



【深井駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:35~15:35まで毎時35分発
【ベルランド総合病院発 深井駅行き】
 8:00~15:00まで毎時00分発

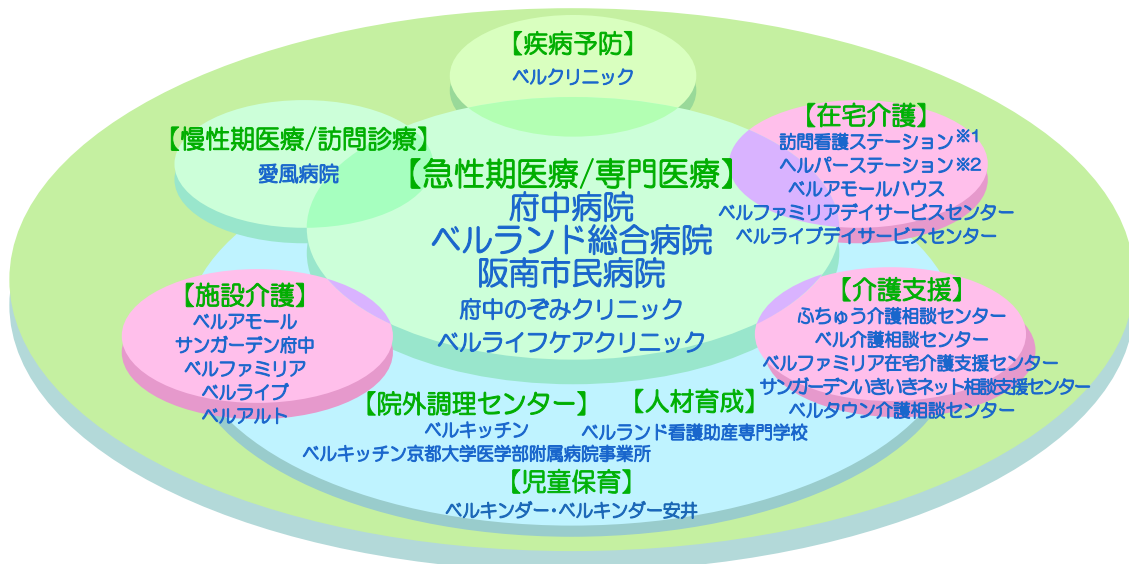
※南海バス(泉ヶ丘駅・あみだ池行き)は、1時間あたり約3本出発

■ 北野田駅 送迎バス乗り場



【北野田駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:45~17:15まで毎時15・45分発
【ベルランド総合病院発 北野田駅行き】
 8:30~17:00まで毎時00・30分発

※南海バス(西区役所前・東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約3本出発



※1：ふちゅう訪問看護ステーション・ベル訪問看護ステーション・ベルタウン訪問看護ステーション

※2：ベルファミリアヘルパーステーション・ベルアモールヘルパーステーション
 サンガーデンヘルパーステーション・ベルタウンヘルパーステーション

トータル

社会医療法人生長会は1955年の設立以来、患者様第一主義という考え方を大切に、地域の皆さまの安心できる暮らしの一助となることを目指し続けてまいりました。

その結果として、社会福祉法人悠人会の設立や、多岐にわたる医療・福祉の展開をすることになりました。

2つの総合病院を中核として、予防から急性期医療・専門医療・在宅医療・福祉にわたり、赤ちゃんからお年寄りまで、皆さまに安心・信頼していただける「トータルヘルスケア」体制を構築しています。

ヘルスケア

社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

〒599-8247 堺市中区東山500-3
 Tel. 072-234-2001 (代)

府中病院

〒594-0076 和泉市肥子町1-10-17
 Tel. 0725-43-1234 (代)

愛風病院

〒599-8253 堺市中区深阪2430
 Tel. 072-278-1111 (代)

阪南市民病院

〒599-0202 阪南市下出17
 Tel. 072-471-3321 (代)

健診センター ベルクリニック

〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1
 リーガロイヤルホテル堺11F
 Tel. 072-224-1717 (代)

呼吸ケアセンター ベルライフケアクリニック

〒599-8247 堺市中区東山580-1
 Tel. 072-235-3101 (代)

不妊専門クリニック 府中のぞみクリニック

〒594-0071 和泉市府中町2-1-3 南海和泉府中ビル1F
 Tel. 0725-40-5033 (代)

介護老人保健施設 ベルアモール

〒599-8248 堺市中区深井畑山町211
 Tel. 072-277-7711 (代)

ベル訪問看護ステーション

〒599-8247 堺市中区東山109-4
 Tel. 072-239-1800

社会福祉法人 悠人会

特別養護老人ホーム ベルファミリア

〒599-8247 堺市中区東山488-2
 Tel. 072-234-2005 (代)

複合型福祉施設 ベルタウン

〒590-0064 堺市堺区南安井町3-1-1

特別養護老人ホーム ベルライブ

Tel. 072-221-7002

介護老人保健施設 ベルアルト

Tel. 072-221-7001

介護老人保健施設 サンガーデン府中

〒594-0021 和泉市山荘町1368-1
 Tel. 0725-46-2001 (代)